

■ 通信授業試験について ■

試験全般について

- すべての科目に試験が設定されているわけではありません。試験の有無及び試験問題は学習指導書に記載していますので、必ず指導書を確認してください。
- 通信授業試験に関する事（申込・受験・結果通知・再試験等）については『**学生便覧**』に記載しています。受験申込みの前に、**必ず該当ページを熟読・理解**しておいてください。
- 学習支援システムによる通信授業試験の申込方法や成績の確認は、**学習支援システムの手引き**に記載しています。必ずご確認ください。
- 通信授業試験の再試科目の受験については、事前に再試験手数料を支払う必要があります。再試験手数料の支払いを忘れた場合、再試でない科目も含めて、当該全許可科目の受験を認めません（会場より退室していただきます）。なお、全会場において試験当日の再試験手数料の支払いは受け付けていませんので、必ず事前に支払手続きを終えてください。
- 同一科目を2ヶ月間連続して受験はできません。
- 受験地登録した科目は、受験日7日前までに大学事務室へ連絡することでキャンセルできます。試験をキャンセルする場合は、メール・郵便にてご連絡ください。
- 試験時間中にスマートフォンおよびペットボトル等飲食物を机上へ置くことを禁じます。また、飲食（ガムを噛む等）・着帽等も認めません。真摯な態度で試験に臨んでください。

受験申請（試験の申込）について

- 受験申請は学習支援システムで行います。申請期間は試験（受験予定）月の前々月25日～前月5日必着です（ㄨ切が日・祝日の場合は翌日）。手続き方法は、学生便覧及び学習支援システムの手引きを確認してください。
- 一度申し込んだ試験の受験科目・受験地の変更は、申請期間内であれば可能です。

試験会場への交通手段について

■大阪芸術大学をのぞく全会場において、自動車での来場を禁止しています。必ず、公共交通機関（電車・バス等）を利用してください。

会場および周辺への自動車の乗り入れは、厳禁です！

止むを得ず使用する場合は、必ず公共の駐車場を利用してください。会場が専門学校等の教育施設であっても、校庭・教職員用駐車場等へ決して乗り入れないでください（トラブル等に関して大学はいっさい関与しません）。

地方会場での受験について

■会場によって、入場（開室）時間が異なります。早く入場（入室）できない会場もありますので、ご了承ください（全会場において、開始時刻の 30 分前より入場可能）。

■時計を設置していない会場もあります。必ず、腕時計または携帯型の置き時計を持参してください（試験時間中の携帯電話機の使用は認めません）。

異常気象（警報発令）時における通信授業試験の取り扱いについて

■異常気象（警報発令）時における試験の実施について、下記の通り取り扱います。

なお、通信授業試験中に警報が発令された場合は、ただちに中止します。

試験会場	大阪府下の会場	大阪以外の会場
試験実施日の気象状況	大阪府（南部）に暴風警報及び特別警報が発令される（または発令中）	会場周辺地域に暴風警報及び特別警報が発令される（または発令中）

【午前試験開始の場合】

各会場周辺地域の警報解除の時刻	試験の取り扱い（実施の有無）
午前 7 時まで解除	通常通り実施
午前 7 時を過ぎても解除されず	実施せず（中止）

【午後試験開始の場合】

各会場周辺地域の警報解除の時刻	試験の取り扱い（実施の有無）
午前 10 時 30 分までに解除	通常通り実施
午前 10 時 30 分を過ぎても解除されず	実施せず（中止）

公共交通機関の運休における通信授業試験の取り扱いについて

- 異常事態（気象警報の発令・震災等）の為に公共交通機関の運行が休止されている場合、下記の通り取り扱います。

試験会場	大阪府下の会場	大阪以外の会場
試験実施日の 運行情報	①近鉄南大阪線・長野線が運休 ②近鉄以外の私鉄（JR・阪急・阪神・京阪・南海・路線バス等）のうち、2社以上が運休	各会場周辺の私鉄路線 （JR・バス含む）が運休

【午前試験開始の場合】

各会場周辺地域の運行再開の時刻	試験の取り扱い（実施の有無）
午前 7 時までには再開	通常通り実施
午前 7 時を過ぎても再開されず	実施せず（中止）

【午後試験開始の場合】

各会場周辺地域の運行再開の時刻	試験の取り扱い（実施の有無）
午前 10 時 30 分までに再開	通常通り実施
午前 10 時 30 分を過ぎても再開されず	実施せず（中止）

注意事項・その他

- 試験の結果（成績）は試験月末日頃に学習支援システムに反映されます。試験結果や試験問題の内容に関する質問等については、いっさい応じられませんので、ご了承ください。
- 大地震等による突然のアクシデント時には、何よりも身の安全の確保を最優先してください。それに起因して受験が不可能となった場合に限り、当該試験を受験しなかったものとして扱います（ただし、証拠書類等の提出を求めることがあります）。
- 新型コロナウイルスの感染対策として、令和 4 年度の通信授業試験においては受験生に以下の対応をお願いしております。
- ・試験当日に検温を行い、発熱・咳・倦怠感などの普段と異なる症状がみられた場合は受験を控えていただき、その旨を通信教育部まで連絡してください。
 - ・会場内はマスクの着用をお願いします。
 - ・こまめな手指の消毒をお願いします。
 - ・受験中に体調の不良を感じられた場合は試験監督者にお声がけください。